

江戸木版画

田埜昌美
Tano Masami

江戸木版画で製作された作品

Q. この道に進んだきっかけは？

テレビで見た摺師に憧れ、アルバイト先のラジオで東京都の伝統工芸職人研修を知ったことが重なり、この道へ進みました。

Q. 江戸木版画ならではの魅力は？

色を一色ずつ摺り重ね、一枚の絵が出来上がっていくところです。版木の凹凸を紙に写し取る「空摺り」は、見た目だけでなく、触れて楽しめるのも魅力です。

Q. 何色重ねてもずれない秘密は？

版木に彫られた目印「見当」に紙を合わせるからです。「見当外れ」「見当違い」の語源ともいわれています。

Q. 職人になってよかった瞬間は？

催事やワークショップで、江戸木版画を知った方が驚いたり、喜んだりする姿に出会えた時です。

Q. 会場で味わえる江戸木版画の魅力は？

一色ずつ摺り重ねることで生まれる、色の重なりや豊かな表情です。ぜひ会場で、実物ならではの質感や奥行きを感じてみてください。

株式会社高橋工房

〒112-0005 東京都文京区水道2-4-19

TEL 03-3814-2801

<https://takahashi-kobo.com/>

